



「平成21年度特定健診の結果は？パート①」

— 特定健診・保健指導シリーズ③ —

4月7日～5月17日の30日間、各種がん検診と併せて特定健診を実施いたしました。今年度の特定健診は、今までの申込み制を廃止し、対象になる方全員に通知いたしました。

1. 何人くらい受診したの？

(平成21年11月現在)

	男性	女性	計
40～74歳	1,422名	1,699名	3,121名
75歳以上	563名	612名	1,175名
	1,985名	2,311名	4,296名

保健師より皆様へ

昨年から、特定健診となり保険者が実施するよう義務づけられました。後期高齢者の方については、市が委託を受けて実施しています。

通院や人間ドックなど理由がない限り、対象になる方には健康な生活を続けるためにも受診していただきたいのですが、現状は3割程度となっています。

2. どんな人が受けたの？

(平成21年11月現在)

年齢	年齢別受診率 (%)		
	男性	女性	計
40歳代	2.3	1.8	4.1
50歳代	5.9	5.8	11.7
60歳代	14.7	19.6	34.3
70歳代	18.2	21.5	39.7
80歳代	5.1	5.1	10.2
計	46.2	53.8	100

保健師より皆様へ

受診者の年齢をみると、やはり若い年齢層が低いようです。

働き盛りで健康に自信がある年齢ですが、予防のためにも年1回の健診をぜひ受けましょう。

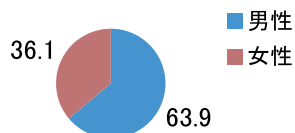
3. メタボリック該当者・予備群の人はどれくらいいるの？(40～74歳)

保健師より皆様へ

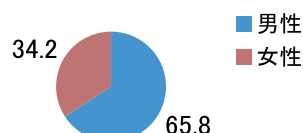
食生活や生活のスタイルの変化がもたらす肥満が高血糖・脂質異常・高血圧などを招き、これらの危険因子が重なるほど脳卒中や心筋梗塞などの病気へと移行するリスクが高まります。

健診の結果をみると、いずれも男性は女性の約2倍となっています。また、メタボリックの基本となる肥満と判定された方は受診者の25%で「4人に1人は肥満」という状況です。

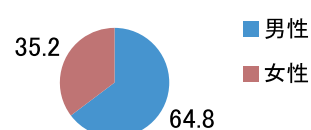
メタボリック該当者(腹囲+2つ該当)



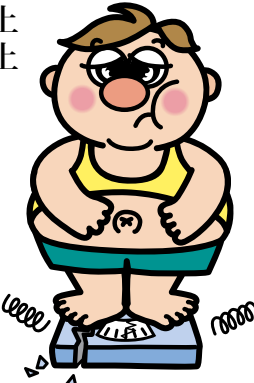
メタボリック予備群(腹囲+1つ該当)



腹囲のみ該当者



メタボリック判定基準

腹 囲		+	高血糖
男性	85cm以上		
女性	90cm以上		血糖値 110 以上
			脂質異常
			中性脂肪 150 以上
			HDL 40 未満
			高血圧
			最高血圧 130 以上
			最低血圧 85 以上

次回のテーマは「平成21年度特定健診の結果は？ パート②」です。